



高田

真剣勝負！ 運動会 ～「負け」から 学ぶこと～

ご家族に見守られる中、子どもたちは力いっぱい競技に取り組むことができました。運動会を通して、子どもたちはそれぞれ大きく成長したと感じています。

さて、短距離走では、2学年が同点のため2着の人数で勝敗を決めたり、綱引きでは、2回戦中1回は引き分けだったり各競技接戦の末、総合得点の結果としては白組の勝利となりました。

真剣に勝負をするから勝てると嬉しいし、負けると悔しいものです。結果に一喜一憂し、腹を立てたり、落胆したり感情に影響を及ぼすのは当然です。しかし、感情だけに振り回されず、思考を変えて多様な見方をし、その後の行動につなげることが成長だと思います。「負けること」は負けたときにしか経験できない貴重な体験です。こうしたことを子どもの感情に寄り添いながらも、我々大人が伝えていきたいと思っています。

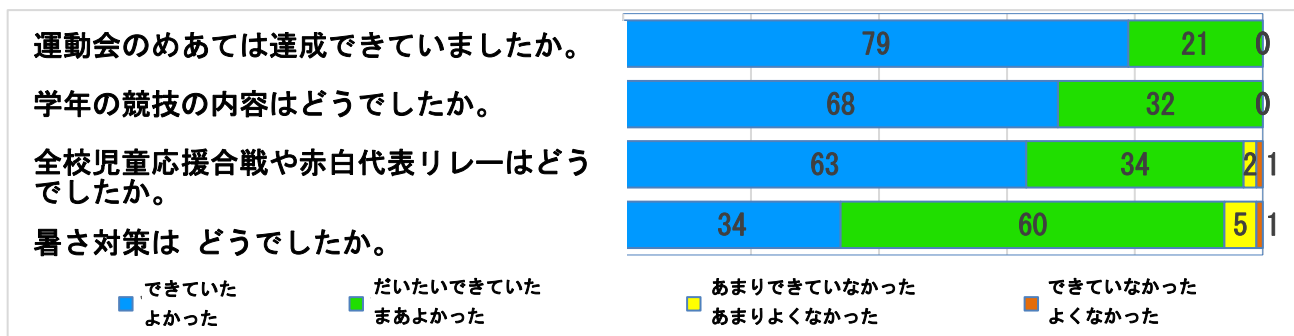
日	曜	行事等	下校	日	曜	行事等	下校
1	土			16	日		
2	日			17	月	海の日	
3	月			18	火		
4	火	1年栄養指導		19	水	給食終了 学年だより発行	
5	水	分団会②(5限) PTAパトロール		20	木	終業式 一斉下校	
6	木	フレンドリータイム 中津川説明会 15:00～		21	金	夏季休業開始	
7	金	委員会④		22	土		
8	土			23	日		
9	日			24	月		
10	月	男女混合性教育5年		25	火		
11	火	4年情報モラル出前授業		26	水		
12	水			27	木		
13	木	【全校集会】クラブ② 1年シャボン玉づくり出前授業		28	金		
14	金			29	土		
15	土			30	日		
				31	月		

7月のスクールカウンセラー来校日

6日(木) 9:00～12:00

※相談をご希望の方は担任または教頭までお知らせください。

運動会アンケートのご協力ありがとうございました



運動会のアンケートの集計結果をグラフにしました。また、下のような、貴重かつ励みになるご意見・ご感想をたくさんお寄せいただき、ありがとうございました。全ての声を載せられませんが、お寄せいただいたご意見を参考にしたいと思います。

- 子どもたちが元気いっぱい最後まで、勝った相手を讃えながら取り組む姿が素晴らしかったです。
- 我が子が悔し泣きをするくらい必死に頑張る姿を見ることができ、素敵な運動会でした。
- 騎馬戦が復活してとても嬉しいです！
- 体育館にも放送が伝われば今今の競技がやっているかが分かって良いと思います。
- ミストを出してもらえたら良かったです。児童席にテントを張ってほしいです。
- 組体操を取り入れてほしいです。
- 代表リレーは、どちらが勝っているのかわかりにくかったです。
- 接戦になるような組分けが出来なかったのかな?と思いました。

(自由記述により主にご意見が多かったものを一部紹介しています。紙面の都合上、語尾を変えています。)

体育館の放送について、ご指摘ありがとうございます。改善いたします。また、ミストについても、体育館の軒下は放送機材や体育館の出入口が濡れるため使用しませんでした。北土間のミストを稼働させるとよかったです。テントの設営は運動場の広さを考えると困難なため、休憩のとり方などを工夫することで暑さ対策をしたいと思います。組体操については、全国的に廃止の傾向にあり、教育的なメリットもありますが、重大事故に至る危険性を鑑み行わないこととしました。騎馬戦については、危険性を極力減らすため団体戦を廃止するなどルールを工夫し、落下に備えて4人の職員が補助に入りました。短距離走の組分けは、1年生は背の順、2年生以上はタイム順で組分けしました。ただ、同タイムの児童が均等には存在しないので、順に分けていくとタイム差のある組ができることもあります。勝負強さや体調などにより、当日大きく差が開く場面もあったかもしれません。赤白代表リレーの選手は、立候補者の中からトラック

1周のタイムで選出しました。例年、バトンの受け渡し時にトラブルがあり、保護者の方からもご指摘を受けてきました。順位別の並び替えのため混乱し速度が落ちる、バトンを落とす、接触して転倒するなどです。その責任の重さから男女別の募集人数に達しないことがあったため、男女問わず4人の選出としました。小学生にとって、バトンの受け渡しは非常に難しいものです。8人の選手がテイクオーバーゾーン

に同時に存在し、順位順に並び替わることで混乱して、練習の成果を発揮できないことがあります。一長一短ありますが、今回の方法で実施しました。代表児童を休み時間や清掃時間に取り出し授業時間外に練習しました。20分程度4回の練習を行い、日毎にバトンの受け渡しが上達しました。すべての競技の方法や選出の仕方など、メリット・デメリットを考慮し、職員で協議を重ねてきました。お寄せいただいたご意見等を参考に来年度の運動会に生かしていきたいと思っています。



